
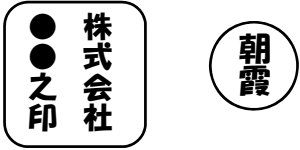


申請書の記載方法について

【様式1号】

業者コード	別紙「業者コード一覧」に掲載のある業者コード（数字4桁）を記入してください。「業者コード一覧」に載っていない業者様は、「新規」と記入してください。
所在区分	以下の区分をリストより選択してください。 市 内・・・朝霞市内に事業所がある場合 準市内・・・新座市、和光市、志木市に事業所がある場合 県 内・・・埼玉県内（市内及び準市内を除く）に事業所がある場合 県 外・・・埼玉県外に事業所がある場合 ※ここで「事業所」とは、今回の申請で登録を希望する事業所を指します。 （委任先がある場合は、委任先を指します。）
住所又は所在地 （申請者）	本社（本店）の住所又は所在地を記入してください。
登記上の住所	住所又は所在地が登記事項証明書と異なる場合のみ記入してください。
商号又は名称	登記事項証明書にある商号を記入してください。 個人事業者様は、名称を記入してください。
代表者職名及び氏名	代表者の職名及び氏名を記入してください。（フリガナは不要です。）
実印	
使用印鑑	朝霞市と契約を交わす際に使用する印鑑を押印してください。 原則として商号及び役職等が記されている印鑑（例1）となりますが、法人の場合で個人名の印を使用する場合は、社印と併せて（例2）押印してください。 （例1）  （例2） 
住所又は所在地 （代理人）	<u>委任先がある場合のみ記入</u> 代理人の住所又は所在地を記入してください。
事業所名	<u>委任先がある場合のみ記入</u> 代理人の事業所名（支店名など）を記入してください。
職名及び氏名	<u>委任先がある場合のみ記入</u> 代理人の職名及び氏名を記入してください。（フリガナは不要です。）

【様式3号】

沿革	会社設立から現在までを、様式に収まる範囲で記入してください。 (例) H20.4 会社設立 H22.7 本社を現在地に移転
納入実績	官公庁への納入実績を、様式に収まる範囲で記入してください。

【様式4号】

業者コード	様式1号参照
所在区分	
資本金	登記事項証明書にある「資本金の額」を千円単位で記入してください。
事業者区分	以下のリストより選択してください。 法人事業者・・・法人格を取得している場合（組合を含む） 個人事業者・・・法人以外の場合
従業員数	申請日現在の従業員数を記載してください。（法人の役員又は個人の事業主の数を除く。） ※従業員がいない場合は、「1人」としてください。
主たる業種コード	以下の（1）から（8）より該当する番号をリストより選択してください。 （1）製造業、建設業、運輸業その他の業種 （2）卸売業 （3）サービス業 ⇒（6）以外のサービス業を指す （4）小売業 （5）ゴム製品製造業 （6）ソフトウェア業又は情報処理サービス業 （7）旅館業 （8）協同組合 ※今回申請する入札参加資格の業種に限らず、企業全体としての主たる業種を選択してください。また、複数業種を有する場合は、売上高により「主たる業種」を決めてください。
ISO 9000	以下のリストより選択してください。
ISO 14000	登録あり・・・ISO 認証を受けている場合 登録なし・・・ISO 認証を受けていない場合
営業年数	申請日現在の営業年数（月単位の端数切捨て）を記入してください。
障害者雇用率	以下のリストより選択してください。 達成・・・障害者雇用率を達成している場合 未達成・・・障害者雇用率を達成していない場合 該当なし・・・従業員数が50人未満の場合など、障害者の雇用義務を負わない場合 ※障害者雇用率制度の詳細については、厚生労働省HPをご参照ください。